



## ■ 会社概要

会社名：旭山工業株式会社  
 本社所在地：石川県金沢市浅野本町口140  
 創立：2009年  
 資本金：300万円  
 代表者：代表取締役 立松 克敏  
 従業員数：28名（2022年3月現在）  
 事業内容：機械設計・製造事業（舞台用照明昇降装置の製造）、電気工事・設備事業 等



<本社事業所>



<粟崎事業所>

## ■ 新型コロナウイルス感染症対応のBCP策定のきっかけと策定方針

- 近年、全国各地で甚大な自然災害が頻発化する中、R1年10月に、主に自然災害を想定したBCPを策定。（県内でいち早く、国のBCPに関する認定制度の認定を受ける）
- R3年7月に、社内で新型コロナの感染者が発生した際に、会社として感染症リスクに備えて、事前に準備しておくことの重要性を強く認識し、専門家の助言を受けながら、**R3年12月に、新型コロナウイルス感染症に対応したBCPを策定。**



➡ 感染症対応のBCPでは、会社の存続及び供給責任の観点から、**舞台用照明昇降装置の製造事業を中核事業※に選定**。まずは、**事前の予防対策に重点**を置きつつ、**感染者が発生した場合の対応や、その後の復旧対策についてマニュアル化**。

※中核事業とは、会社の存続に関わる最も重要性の高い事業  
 →緊急時に、優先して継続・復旧すべき事業

## ■ 今般のオミクロン株の流行下におけるBCPの取組状況

- ◇ **情報収集・管理と社内への情報提供** **※社長が司令塔となり、実施**（ここでは、事前の予防対策を中心に記載）
  - ・ 社長自らが、国・県・市の新型コロナWEBサイトを確認し、最新の情報をメール等で従業員に共有
  - ・ **社内で感染者等が発生した場合の対応行動フローと役割分担**を整理し、全従業員で確認
- ◇ **感染防止対策の徹底（社内、日常生活）**
  - ・ 業種別ガイドラインに沿って、**感染リスクの高い場所の周知と環境改善（換気等）の徹底、来訪者の入退管理の徹底、全従業員を対象にインフルエンザ予防接種**を実施
  - ・ 従業員の日常生活における基本的感染防止対策の徹底、**出勤前の検温の実施** 等
- ◇ **従来の働き方の見直し（出張等の制限、リモートワークやシフト勤務等の実施）** **R4.1/27～石川県のまん防適用に伴い、初めて本格実施**
  - ・ 感染拡大地域への出張は原則禁止、県内出張や外出も極力回避（**電話やWEB会議を積極的に活用**）
  - ・ 小さいお子様や受験生を持つ従業員は、**可能な範囲でテレワークへ移行**  
 ※現場作業系の従業員は、**一時的な休業も選択肢**（厚労省の休業等助成金を活用）
  - ・ 中核事業の従業員や代替要員の勤務が重ならないよう、シフト制の導入や金沢市内の2事業所間での勤務場所の分散化を実施（**バックアップ体制の構築**）
- ◇ **社外の協力体制の構築**
  - ・ **広島県と神奈川県**の協力会社と緊急時における**相互協力体制**を構築し、代替生産可能な体制を整備

## ■ 今般のオミクロン株の流行下におけるBCPの取組効果

- 従業員一人一人の意識の高まりや、BCPに基づいた感染防止対策の徹底により、**社内での感染を回避**。
- BCPを策定していることで、コロナ禍にあっても、主要取引先（業界大手）からの信頼は揺らぐことがなく、これまで同様、継続的に受注が確保できており、**経営の安定化**につながっている。